

春季恒例特別陳列

本門寺の狩野派

ご存じですか？
本門寺は狩野派の菩提寺です。
菩提寺ならではの狩野派展を
お楽しみください。



会期・開館日 ※会期中の土・日・祝日のみ開館します

2017年4月1日(土) - 5月28日(日)

[会期中展示替を行います 前期:5/7まで 後期:5/13より]

時間・料金 開館時間 10:00~16:00 拝観料 300円

会場

池上本門寺 霊宝殿

東京都大田区池上 1-1-1

TEL 03-3752-2331 (代) http://honmonji.jp/



Ikegami Honmonji
Treasure Museum

東京都指定史跡

奥絵師 狩野家墓所

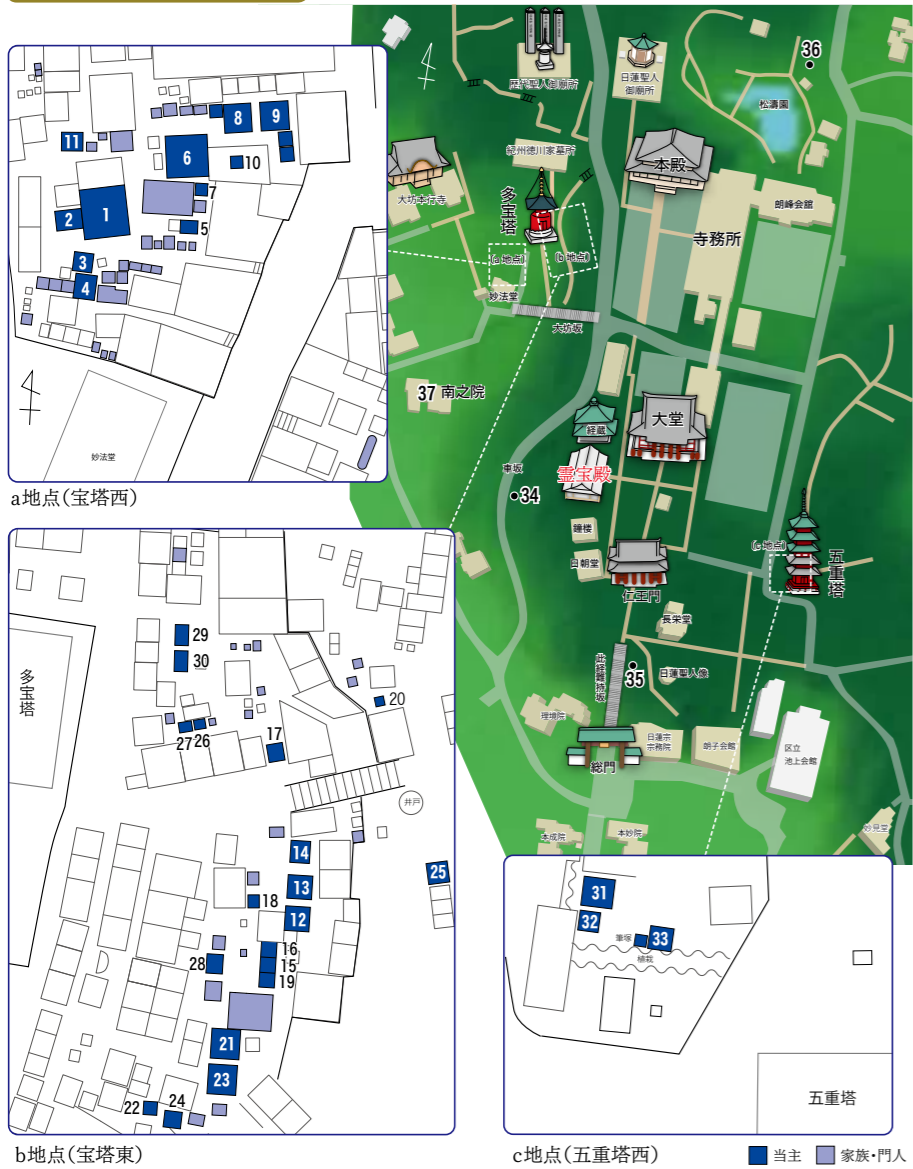


墓所参詣にあたって

- 墓所は先人が眠る浄域です。傷つけたり汚したりしないよう、マナーを守ってお参りください。
- 墓所内は小石や苔等により滑りやすくなっていますので、足元にご注意ください。
- 墓所の配置や絵師名については内面を参照ください。

伝 河鍋晩斎筆
閻魔に遊ぶ女図屏風

墓所の位置



主要墓所一覧

番号	家(代)	絵師名	法号
1	鍛冶橋(1)	探幽守信	玄徳院日道
2	鍛冶橋(1)	探幽守信	玄徳院殿前法眼守信日道
3	浜町(1)	随川岑信	覺樹院殿岑信大盛日量居士
4	木挽町(4)	榮川古信	法性院古信日是大居士
5	浜町(3)	常川幸信	随柳院幸信了性日明居士
6	木挽町(6)	榮川院典信	法壽院殿榮川院法印白玉翁典信日妙大居士
7	浜町(4)	閑川昆信	青披齋昆信閑了日壽居士
8	木挽町(7)	養川院惟信	養川院殿玄之齋法印惟信日詔大居士
9	木挽町(8)	伊川院榮信	伊川院殿玄賞齋法印榮信日宣大居士
10	木挽町(9)	勝川院雅信夫妻	勝川院殿雅信日馨居士
11	浜町(9)	春川友信夫妻	春川院殿友信日聖居士他
12	鍛冶橋	右近孝信	圓大院孝信日養
13	中橋(6)	左近貞信	安心院殿貞信日理大居士
14	木挽町(1)	主馬尚信	圓心院實諦日徳
15	中橋(7)	永眞安信夫妻他	長源院殿法眼永眞 []
16	中橋(9)	永叔主信	松岸院殿前大藏卿法眼永叔日長大居士
17	探幽門人	加藤遠澤	覺性院圓宅日理居士
18	木挽町(5)	受川玄信	植種院玄信日沾
19	中橋(0)	永眞憲信	得解院永眞日經大居士
20	浜町(2)	隋川甫信	青柳院甫信雪巖日縁居士
21	中橋(0)	祐清英信	如川院殿大藏卿法印如滴齋祐清日浄大居士
22	中橋(0)	祐清英信夫妻 永徳高信夫妻	如川院、聽受院他
23	中橋(0)	永徳高信	聽受院殿治部卿永徳法眼高信成文齋日意大居士
24	中橋(0)	永賢泰信	秋巧院殿永賢泰信日徹大居士
25	浜町(5)	融川寛信	畫院法眼狩野融川藤原寛信先生之墓
26	浜町(6)	舜川昭信	梨雲齋昭信芳城日長居士
27	浜町(7)	友川助信	青拍齋助信法暉日政居士
28	中橋(5)	永惠立信	永惠院殿晴雪齋立信日善大居士
29	鍛冶橋	(鍛冶橋合葬墓 1)	守徳院殿守政日永大居士他
30	鍛冶橋	(鍛冶橋合葬墓 2)	養秀院孝清日忍大師他
31	木挽町(2)	養朴常信	常心院古川道雲日觀大居士
32	木挽町(3)	如川周信	晃曜院法眼周信鸞雲日洽大居士
33	木挽町(9)	晴川院養信	晴川院殿會心齋法印養信日叡大居士
34	門人	英一蝶	英受院一蝶日意居士
35	門人	融女謝恩碑	
36	門人	橋本雅邦筆塚	※非公開

墓標の形と大きさ

形は五輪塔、宝篋印塔、笠塔婆形、碑形など多様で、規模も大小あるが、それは家系・身分・年代に応じて選択されている。近世初頭には五輪塔・宝篋印塔が、17世紀後半以降には鍛冶橋家当主では笠付碑形、木挽町家当主では亀趺碑形などが特徴的に用いられている。亀趺は中国が伝わった石碑型式の一つである。当主と家族や門人とは隔絶した規模の差がある。このように墓の形や規模は御用絵師の社会を反映している。



本門寺境内には現在約 90 基の狩野家関連墓所が残っています。本紙ではその中心となる奥絵師※当主や高弟の墓所 34 基、記念石造物 2 基を紹介します。また、狩野家菩提所であった南之院の本堂(写真 37)は文政 12 年(1829)に狩野家によって建立されたものです。
※墓所に仕えた御用絵師の筆頭。狩野家では鍛冶橋・木挽町・中橋・浜町の 4 家がある。

主要墓所写真



2つの探幽墓
笠付碑形墓(1)と瓢形墓(2)が並びたつ探幽墓。落款を擬した特徴的な瓢形墓が耳目を集めるが、これは昭和 11 年に目黒区永隆寺から移転してきた分骨墓である。本来の墓は笠付碑形墓で、背面に刻まれた林鷲峰撰文の探幽墓誌は、探幽研究の基礎資料となっている。笠付碑形はその後の鍛冶橋家当主墓でも踏襲された(29・30は当主墓転用の合葬碑)。

6
木挽町家墓所の発掘

7

8

9

34

35

36

37 院之南

平成 14 年(2002)、五重塔解体修理に伴い、近隣に所在した木挽町家 2 代常信(31)、3 代周信(32)、9 代養信(33)墓所の発掘調査が実施され、墓の詳細が明らかになった。また、煙管やメガネなど絵師の生活をうかがわせる貴重な副葬品が出土した。
出土遺骨より復元した狩野養信像